

# THE RECORD

2006.10  
No.563



## 発展期に入った音楽配信

レコード協会調べ 有料音楽配信認定(「着うた(R)」他)公表スタート

2006年度CDレンタル店実態調査

社団法人 日本レコード協会

**RIA**  
Recording Industry Association of Japan

# 発展期に入った 音楽配信

PCおよびモバイルの音楽配信市場は、昨年来大幅に伸長してきました。2005年の市場売上は約343億円で、音楽ソフト市場と比較しても約8%の規模となり(当協会調べ)、今年も順調に推移しています。一方、CD等音楽ソフトのパッケージ市場も昨年下半年からプラス基調に転じつつあり、伸長著しい配信ビジネスが、音楽市場全体の活性化につながっているとも言えます。

当機関誌では、日本のデジタル音楽市場について、その勃興期から過去数回にわたって特集を組み、定点観測的にレポートしてきました。最終の報告から2年経過し、この間、ビジネス環境もユーザーの意識も大きく変化しています。今回の特集では、発展期を迎えたPCおよび携帯の音楽配信の最新動向や市場のこれからについて、これまで音楽配信市場を牽引してきた(株)レーベルゲート、レーベルモバイル(株)の2社にお伺いしました。

## Contents

Special Feature	
発展期に入った音楽配信 .....	1
レコード協会調べ	
有料音楽配信認定(「着うた(R)」他)公表スタート .....	5
2006年度CDレンタル店実態調査 .....	7
「第3回東京アジア・ミュージックマーケット」 開催のお知らせ .....	9
～親から子、子から孫へ～	
親子で歌いごう 日本の歌百選 募集 .....	10
Topics & Information .....	11
RIAJ Essay: アメリカの思い出 .....	13
「レコードファン感謝祭2006 ～廃盤CDディスカウントセール～」開催のお知らせ .....	14
今月の数字 .....	15
Monthly Production Report .....	16
プラスチック型ミュージックギフトカード 「TANOSICA (たのシカ)」発売 .....	17
Gold Album+...認定 .....	18





## 「音楽との新鮮な出会いを演出したい」

オンライン音楽配信市場は、この1年ほどの間に大きく伸長しました。急成長の背景にはどのような要素があるのか、今後望まれるサービスのかたちは何かなどについて、レーベルゲートの今野社長にお話しいただきました。

株式会社レーベルゲート  
代表取締役社長 今野 敏博氏

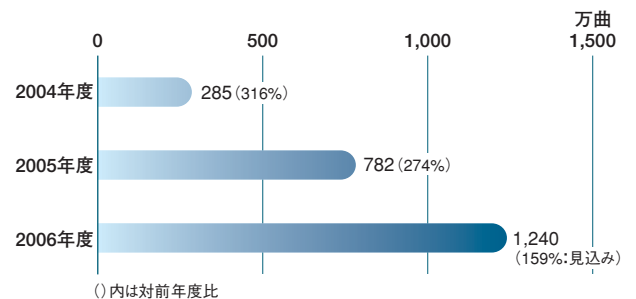
—PCの音楽配信市場が拡大するなか、御社が展開するサービスサイト「mora.jp」も堅調に推移していると伺っています。市場での手ごたえをお聞かせください。

今野 私は、音楽配信ビジネスに草創期の頃から携わってきました。当時を振り返ると、最近の市場の成長は、隔世の感があります。私が音楽配信ビジネスを最初に手がけたのは1999年でしたが、本当に大変でした。その頃は、ブロードバンドもなくダイヤルアップが主流で、1曲ダウンロードするのに十数分かかっていました。サイトを立ち上げて初日が1,000ダウンロード、1カ月でようやく20,000ダウンロードになるという状況で、市場として成立しませんでした。翻って、mora.jpは昨年末に月間ダウンロード数が100万曲を超えています。サイトへのアクセスも現在、週100万~120万くらいで推移し、この1~2年で約3倍に膨れ上がりました。10年前には、ネットで音楽を売るということがビジネスとして成立するのは遠い先で、私が会社で仕事をしている間にはないだろう、とさえ思っていました。ようやくここまででき

ました。感慨もありますが、やっと市場ができてスタートラインに立ったという気持ちが強いですね。

市場成長を後押しした大きな要因は、ブロードバンド環境の充実と一般への急速な普及だと見ています。また十分な容量を確保できる、高性能ポータブル端末のラインアップが充実したことも大きいでしょう。そのほか総合的に、お客様が購入して楽しめる環境が整ってきたと実感しています。

### ● mora 年間ダウンロード数



—ソフト面での充実も見逃せない要素です。

今野 オンライン音楽配信の良さは、PCが1台あれば、好きな時に好きな曲を即座に入手できることです。現在当社は充実した邦楽を中心に、約50万曲の充実したカタログを有していますが、好きな曲を買えるだけのラインアップもようやく揃ってきました。

また当社はスタートした当初、各レコード会社の配信のバックヤードを支える会社として、いわゆるASPサービスを提供する役割を担っていました。配信サーバと課金システムを、配信を手がけるレコード会社に提供していました。しかし窓口が分散してユーザー・フレンドリーではないため、当社が2004年にmora.jpを立ち上げて、配



moraのサイト (<http://mora.jp>)

信窓口を一本化することとなりました。mora.jpになって、配信未参入のレーベルも参加するようになりました。現在の契約社数は60弱まで増え、ディストリビューターを含め100以上の事業者から楽曲の提供を受けています。商品数も増えて買いやすい体制ができ、それがハード面の充実とは別に、市場成長を促したと見ています。

—ユーザーの年齢構成から、今後どのように市場が動いていくと期待していますか？

今野 PCに明るい20代後半～30代、特に男性の比率が大きく、これはスタート時から大きな変化はありません。ただ全体市場が大きくなった中での比率なので、他のユーザーも同様に増加しています。PC自体を使う層は確実に広がり、シニア層、女性、学童層など、潜在的な市場は非常に大きいと思います。レコード会社が運営する掲示板などを見ますと、最近女性や中高生が積極的に書き込んでくるケースが増えていきますので、今後お客様層が広がることを大いに期待しています。

—これからのユーザーニーズをどうとらえ、どのように応えていきたいとお考えでしょうか？

今野 特に検索部分—お客様が十分に探せているだろうか、という点に関しては常に自らに問いかけ、改善に努めていく必要があります。

50万曲以上ラインアップしていますから、探しやすければ、お客様は音楽とより良い出会いができます。音楽との新しい出会いを演出する—このテーマにはこだわりたいと思っています。それは単に最新の楽曲を提供する、ということではありません。古い曲でも、初めて聴く人にとっては新しい出会いです。そういう機会を増やしていけたらと思っています。

—いわゆる提案型サービスにも、力を入れていくということでしょうか？

今野 最近、音楽ファン向けのコミュニティ・サイト「PLAYLOG」というソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)をスタートしました。mora.jpとリンクしたり、ヒット曲などをブログのBGMとして購入し利用できる「Webうた」サービスを始めたり、最新の再生履歴を表



PLAYLOG画面

示できるようにしたり、メンバーが聴いている曲をランキングしたり・・・まだ実験段階ですが、多彩な機能で音楽ファン同士が交流を促進できる仕掛けを用意しました。このユーザー同士の音楽交流から、新しい音楽に出会うきっかけができればと思っています。提案型でも企業からの推奨となると、一方的なところも否めませんが、ユーザー同士の信頼をベースとするパーソナルな推奨なら、手作りで音楽の世界を広げているという実感が伴い、本来的な音楽との出会いが可能になると思います。

—こういうサービスを目にしますと、PCならではの可能性を感じますね。

今野 このサイトは携帯電話からもアクセス、書き込みができたり、写真をアップしたりできるなど、様々なチャネルと接点を持つことができます。うまく使いこなしていただければ、音楽をベースにした多様な楽しみ方が生まれていくでしょう。私は、人とコミュニケーションすることほど楽しいことはない、と思っています。そのバックには常に音楽がある、そういうシーンを演出していく考えです。



## 「コンテンツの力を活かせる環境づくりに取り組む」

「着うた®」の浸透、「着うたフル®」の出現などにより高成長した携帯音楽市場も、拡大期から質的な変化を伴う時期に入りつつあるようです。「レコード会社直営」サウンドなどの「着うた®」サイトを運営するレーベルモバイルの森賀社長から、市場の変化と今後の方向性について解説していただきました。

レーベルモバイル株式会社  
代表取締役社長 森賀 貞行氏

### －「着うた®」、「着うたフル®」市場の特徴を示していただけませんか？

森賀 携帯電話音楽市場の大きな特徴と言えるのは、携帯電話で音楽を楽しむお客様には、CDを買うコアな音楽ファンよりも、もっと幅広い層の人たちが入ってきていることです。

音楽好きには違いないけれども、これまで音楽購入にお金をかけていなかった人たちに、「着うた®」を購入していただいていると推測しています。片手に持てる機器ですぐにダウンロードでき、しかも支払いの煩わしさがなく、この手軽に音楽を入手できるメリットがライトユーザーのニーズにマッチし、市場が伸びてきたのだと思います。「着うた®」は、このニーズを掘り起こしたことが大きな功績だと思っています。一方、「着うたフル®」の市場は、「着うた®」よりももっとCDよりと考えていただければよいかと思いますが、モバイルミュージックの買いやすさ、使いやすさは、そのまま生かされています。

### －市場も順調に拡大してきましたが、ここ最近の動向はいかがですか？

森賀 1年ほど前までは、認知度も、ダウンロード数も右肩上がりでしたが、モバイルの世界は非常に動きが速く、状況は変わりつつあります。以前は話題性のあるフレッシュなサービスでしたが、トレンド的な新しさは薄れ、利用できて当然のサービスになっています。既に市場の成熟化は始まっているとみられます。携帯電話の契約数が9千万台レベル、うち「着うた®」対応機は約6千万台あるわけですが、その全てのユーザーが「着うた®」をダウンロードするわけはありませんし、一人で何十曲も購入するようなお客様はやはり限られています。数曲ダウンロードしたら後はいい、というお客様が主流でしょう。機器の買い替えに伴う新規需要はまだありますが、以前のように対応端末の販売数に比例した、飛躍的な伸びがいつまでも続くものではないと実感しています。

また、楽曲を無償提供して人を集め、広告収入で利益を得る

海賊サイトも、大きな脅威になりつつあります。こちらの対策は大いに急がれます。ヘビーユーザー層の一つであるティーンエイジャーのなかには、「着うた®」「着うたフル®」は無料という認識が根づきつつあります。これは憂慮すべき問題だと思っています。

### －市場の質が変化するなかで、これからの実践的なテーマはどのようなものになりますか？

森賀 市場の効率が落ちてくるプロセスで、当社の存在感が問われることになると考え、いくつかのアプローチを考えています。一つは配信システムを運営している会社として、高効率システムの構築を追求することです。配信コストの低減にも取り組まなければなりません。一方、サイト運営者としては、ユーザーの使いやすいサイトをいかに作るかが重要なテーマになります。「音楽を聴きたい」というユーザーの欲求に応えることが大切です。海賊サイトに引き寄せられてしまうのも、音楽を聴きたいからです。その欲求にきちんと応えるサイトであり続けたいと考えています。でも、どの対策でも原点はコンテンツの力を活かすこと。いつの時代でもアーティスト、音楽の力が基盤です。当社はあくまでも黒子であり、主役はレコード会社等の音楽創造活動です。ショップを持つレーベルモバイルは、より親しみやすい、入ったら気持ちのいいお店を作る一方で、間断なく無駄なくスムーズにデジタル・コンテンツが流通されるようなシステムを作ること以外に、本来やることはないのです。具体的には、1曲買いに来たけれど、ふと見ると面白そうな曲が紹介されている、じゃあもう1曲買ってみようか、というお客さんをいかに増やすかがポイントです。

アーティストを開拓し、良い楽曲を世の中に送り出して、それでヒットを生み出していくというレコード会社の流れを、少しでもバックアップできればという思いで、コンテンツの力を活かせる環境づくりに取り組んでいきます。「着うた®」をきっかけに、音楽を積極的に購入する人を増やしていきたいと考えています。

# レコード協会調べ 有料音楽配信認定(「着うた(R)」他)公表スタート

当協会では、昨年8月に開始した有料音楽配信売上実績の公表に続き、配信マーケットの伸長と、配信とパッケージのシナジー効果を高めることを目的として、新たに本年8月度から「レコード協会調べ 有料音楽配信チャート(「着うた(R)」)」(通称:レコ協チャート「着うた(R)」)、「レコード協会調べ 有料音楽配信認定(「着うた(R)」他)」(通称:認定「着うた(R)」)の公表を開始しました。

今号では、平成11年12月～平成18年8月31日の累計売上を対象とした「認定(「着うた(R)」)」のうち、プラチナ以上の作品をご紹介します。

なお、当協会ホームページ(<http://www.riaj.or.jp/>)では、8月度レコ協チャート(「着うた(R)」)上位100位および認定「着うた(R)」の全楽曲を公表しています。

「着うた(R)」			
● 4ミリオン			
恋のマイアヒ	オゾン	2004.09.22	エイベックス・エンタテインメント
● 2ミリオン			
Story	AI	2005.04.18	ユニバーサル ミュージック
花	ORANGE RANGE	2004.10.20	ソニー・ミュージックレコーズ
恋のつばみ	倭田来未	2006.05.16	エイベックス・エンタテインメント
粉雪	レミオロメン	2005.11.01	ビクターエンタテインメント
● ミリオン			
Believe	AI	2006.02.17	ユニバーサル ミュージック
I believe	絢香	2006.01.15	ワーナーミュージック・ジャパン
Precious	伊藤由奈	2006.04.19	ソニー・ミュージックレコーズ
ただ…逢いたくて	EXILE	2005.12.12	エイベックス・エンタテインメント
さくらんぼ	大塚 愛	2003.12.11	エイベックス・エンタテインメント
SMILY	大塚 愛	2005.04.22	エイベックス・エンタテインメント
プラネタリアム	大塚 愛	2005.09.09	エイベックス・エンタテインメント
ロコローション	ORANGE RANGE	2004.06.02	ソニー・ミュージックレコーズ
以心電信	ORANGE RANGE	2004.11.18	ソニー・ミュージックレコーズ
*～アスタリスク～	ORANGE RANGE	2005.02.09	ソニー・ミュージックレコーズ
ラヴ・パレード	ORANGE RANGE	2005.05.18	ソニー・ミュージックレコーズ
お願い!セニョリータ	ORANGE RANGE	2005.06.01	ソニー・ミュージックレコーズ
キズナ	ORANGE RANGE	2005.08.17	ソニー・ミュージックレコーズ
恋におちたら	Crystal Kay	2005.04.21	エピックレコードジャパン
ここにしか咲かない花	コブクロ	2005.04.16	ワーナーミュージック・ジャパン
桜	コブクロ	2005.11.02	ワーナーミュージック・ジャパン
かたちあるもの	柴咲コウ	2004.08.11	ユニバーサル ミュージック
アゲアゲ☆EVERY ☆騎士	DJ OZMA	2006.03.22	東芝EMI
GLAMOROUS SKY	中島美嘉	2005.08.12	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ
ココロオドル	nobodyknows+	2004.05.26	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ
CAROLS "Original Mix"	浜崎あゆみ	2004.09.03	エイベックス・エンタテインメント
HEAVEN	浜崎あゆみ	2005.09.01	エイベックス・エンタテインメント
瞳をとじて	平井 堅	2004.04.27	デフスターレコーズ
POP STAR	平井 堅	2005.10.03	デフスターレコーズ
Jupiter	平原綾香	2003.12.01	ドリーミュージック
Dreamland	BENNIE K	2005.06.01	フォーライフ ミュージックエンタテインメント
A Perfect Sky	BONNIE PINK	2006.06.07	ワーナーミュージック・ジャパン
気分上々↑↑	mihimaru GT	2006.04.03	ユニバーサル ミュージック
ENDLESS STORY	REIRA starring YUNA ITO	2005.08.12	ソニー・ミュージックレコーズ
3月9日	レミオロメン	2004.02.26	ビクターエンタテインメント
● トリプル・プラチナ			
ツバサ	アンダーグラフ	2004.09.15	フォーライフ ミュージックエンタテインメント
Keep Tryin'	宇多田ヒカル	2006.02.01	東芝EMI
let go	m-flo loves YOSHIKA	2004.11.10	エイベックス・エンタテインメント
大好きだよ。	大塚 愛	2004.10.01	エイベックス・エンタテインメント
フレンジャー	大塚 愛	2006.04.05	エイベックス・エンタテインメント
ユメクイ	大塚 愛	2006.07.26	エイベックス・エンタテインメント
SCREAM	GLAY×EXILE	2005.07.20	エイベックス・エンタテインメント
Only Human	K	2005.10.25	ソニー・ミュージックレコーズ
キューティーハニー	倭田来未	2004.02.10	エイベックス・エンタテインメント
Butterfly	倭田来未	2005.06.10	エイベックス・エンタテインメント
you	倭田来未	2005.12.07	エイベックス・エンタテインメント
Someday	倭田来未	2006.02.22	エイベックス・エンタテインメント
I'll be there	倭田来未	2006.07.19	エイベックス・エンタテインメント
マタアイマショウ	SEAMO	2006.03.22	BMG JAPAN
雪の華	中島美嘉	2004.02.02	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ
ジレンマ feat. ケリー・ローランド	ネリー	2003.09.10	ユニバーサル ミュージック
INSPIRE	浜崎あゆみ	2004.07.01	エイベックス・エンタテインメント
STEP you	浜崎あゆみ	2005.04.13	エイベックス・エンタテインメント
fairyland	浜崎あゆみ	2005.07.15	エイベックス・エンタテインメント
BLUE BIRD	浜崎あゆみ	2006.06.14	エイベックス・エンタテインメント
恋のプリアゲ☆天国(恋のマイアヒ)	まえけん☆トランス・プロジェクト	2005.08.01	ビクターエンタテインメント
Good-bye days	YUI for 雨音 薫	2006.05.12	ソニー・ミュージックレコーズ
僕のキモチ	WaT	2005.10.15	ユニバーサル ミュージック

● ダブル・プラチナ

明日への扉	I Wish	2004.02.02	エスエムイーレコーズ
決意の朝に	Aqua Timez	2006.06.22	エピックレコードジャパン
This Love	アンジェラ・アキ	2006.04.22	エピックレコードジャパン
Easy Breezy	Utada	2004.08.02	ユニバーサル ミュージック
Be My Last	宇多田ヒカル	2005.08.27	東芝EMI
Together	EXILE	2003.05.30	エイベックス・エンタテインメント
Choo Choo TRAIN	EXILE	2003.10.29	エイベックス・エンタテインメント
HERO	EXILE	2004.11.24	エイベックス・エンタテインメント
恋文	Every Little Thing	2004.10.26	エイベックス・エンタテインメント
ルーズ・ユアセルフ	エミネム	2003.05.21	ユニバーサル ミュージック
未来の地図	Mi (エムアイ)	2005.01.26	コロムビアミュージックエンタテインメント
黒毛和牛上塩タン焼680円	大塚 愛	2005.01.17	エイベックス・エンタテインメント
上海ハニー	ORANGE RANGE	2003.07.16	ソニー・ミュージックレコーズ
ミチシルベ 〜a road home〜	ORANGE RANGE	2004.02.13	ソニー・ミュージックレコーズ
チャンピオーネ	ORANGE RANGE	2006.04.12	ソニー・ミュージックレコーズ
桜	河口恭吾	2003.12.08	ワーナーミュージック・ジャパン
One Night Carnival	氣志團	2003.04.30	東芝EMI
リルラ リルハ	木村カエラ	2005.03.01	コロムビアミュージックエンタテインメント
hands	倅田來未	2005.01.12	エイベックス・エンタテインメント
flower	倅田來未	2005.08.03	エイベックス・エンタテインメント
Promise	倅田來未	2005.08.31	エイベックス・エンタテインメント
No Regret	倅田來未	2006.01.18	エイベックス・エンタテインメント
WIND	倅田來未	2006.02.08	エイベックス・エンタテインメント
こいのうた	GO!GO!7188	2003.04.30	東芝EMI
永遠にともに	コブクロ	2004.09.21	ワーナーミュージック・ジャパン
マイベース	SunSet Swish	2006.02.15	エスエムイーレコーズ
影	柴咲コウ	2006.02.15	ユニバーサル ミュージック
月光花	Janne Da Arc	2004.11.15	エイベックス・エンタテインメント
残酷な天使のテーゼ	高橋洋子	2003.11.05	キングレコード
バッド・デイ〜ついてない日の応援歌	ダニエル・パウター	2005.11.09	ワーナーミュージック・ジャパン
ルーズ・マイ・ブレス	デスティニーズ・チャイルド	2004.11.01	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル
桜色舞うころ	中島美嘉	2005.02.02	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ
アイ・ウォント・イット・ザット・ウェイ	バックストリート・ボーイズ	2004.02.18	BMG JAPAN
Moments	浜崎あゆみ	2004.03.11	エイベックス・エンタテインメント
ハナミズキ	一青 窈	2004.02.11	コロムビアミュージックエンタテインメント
思いがかななるその前に...	平井 堅	2004.09.16	デフスターレコーズ
ハネウマライダー	ボルノグラフィティ	2006.04.27	エスエムイーレコーズ
七色の明日〜brand new beat〜	BoA	2006.03.22	エイベックス・エンタテインメント
Everlasting	BoA	2006.01.01	エイベックス・エンタテインメント
メリクリ	BoA	2004.11.10	エイベックス・エンタテインメント
キミのとなりで	BoA	2005.03.26	エイベックス・エンタテインメント
恋人たちのクリスマス	マライア・キャリー	2002.11.29	ソニー・ミュージックダイレクト
Day by Day	MEGARYU	2006.03.01	エイベックス・エンタテインメント
Around The World	MONKEY MAJIK	2006.02.17	エイベックス・エンタテインメント
太陽の下	レミオロメン	2006.02.15	ビクターエンタテインメント
ラスト・クリスマス	ワム!	2002.12.13	ソニー・ミュージックダイレクト

「着うたフル(R)」

● ダブル・プラチナ

桜	コブクロ	2005.11.23	ワーナーミュージック・ジャパン
● プラチナ			
決意の朝に	Aqua Timez	2006.07.05	エピックレコードジャパン
Precious	伊藤由奈	2006.05.03	ソニー・ミュージックレコーズ
さくらんぼ	大塚 愛	2004.11.12	エイベックス・エンターテインメント
プラネタリアム	大塚 愛	2005.09.21	エイベックス・エンタテインメント
フレンジャー	大塚 愛	2006.04.12	エイベックス・エンタテインメント
恋のマイアヒ	オゾン	2005.06.22	エイベックス・エンタテインメント
Butterfly	倅田來未	2005.06.22	エイベックス・エンタテインメント
No Regret	倅田來未	2006.01.25	エイベックス・エンタテインメント
Someday	倅田來未	2006.02.22	エイベックス・エンタテインメント
恋のつぼみ	倅田來未	2006.05.24	エイベックス・エンタテインメント
ここにしか咲かない花	コブクロ	2005.06.11	ワーナーミュージック・ジャパン
GLAMOROUS SKY	中島美嘉	2005.09.14	ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ
七色の明日〜brand new beat〜	BoA	2006.04.05	エイベックス・エンタテインメント
A Perfect Sky	BONNIE PINK	2006.06.29	ワーナーミュージック・ジャパン
Around The World	MONKEY MAJIK	2006.02.22	エイベックス・エンタテインメント
ENDLESS STORY	REIRA starring YUNA ITO	2005.09.14	ソニー・ミュージックレコーズ

認定基準	■「着うた(R)」	■「着うたフル(R)」、パソコンダウンロード(シングル、アルバム)
	ダブル・プラチナ: 50万ダウンロード(DL)以上 トリプル・プラチナ: 75万DL以上 ミリオン: 100万DL以上、以降100万ごとに賞を設定	ゴールド: 10万DL以上 プラチナ: 25万DL以上 ダブル・プラチナ: 50万DL以上

# 2006年度CDレンタル店実態調査

当協会では、全国のCDレンタル店の実態を把握するために、毎年全店調査を実施しています。23回目となる2006年も、4月から7月にかけて、当協会調査員による全国3,215店の訪店調査を行いました。

## 2006年の特徴

### 1. 店舗の大型化(図-1)

店舗全体の面積(他の売場を含む)(前年比5.5%増)、CDレンタルコーナー(前年比3.9%増)、DVDとビデオレンタルコーナー(前年比4.5%増)、新品・中古CD販売、書籍、ゲームソフトの販売などその他コーナー(前年比8.6%増)と、全ての項目について大型化が進んでいます。

### 2. レンタル用アルバム在庫の拡大(図-2)

シングルは減少傾向に対し、アルバムの増加は続いています。総在庫数のシングル・アルバム比は昨年の17対83から15対85になりました。

### 3. ビデオテープとDVDの逆転(表-1)

DVDレンタルの調査を開始した2000年以来、初めて兼業率・在庫数ともにDVDがビデオテープを上回りました。(今回からアダルトを除いた調査)

### ● 店舗数1.2%減少

CDレンタル店舗数は1989年末の6,213店をピークに毎年減少を続け、2006年7月末現在で3,197店と前年比1.2%減、89年対比で49%減となりました。

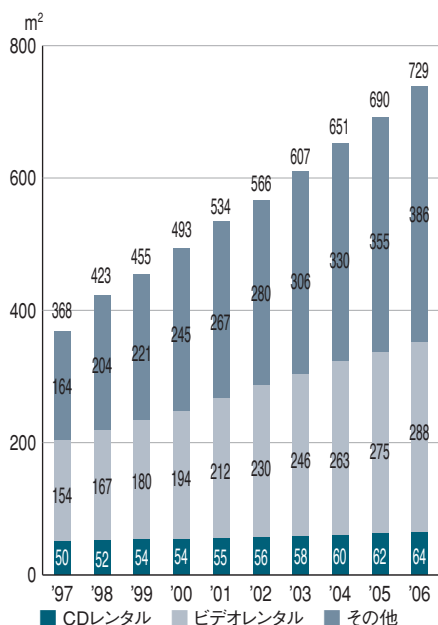
また、今年1月から7月までの間に、新規開業店は202店、閉店は230店と、432店が入れ替わっています。(図-3)

### ● CDレンタル店の面積と兼業状況

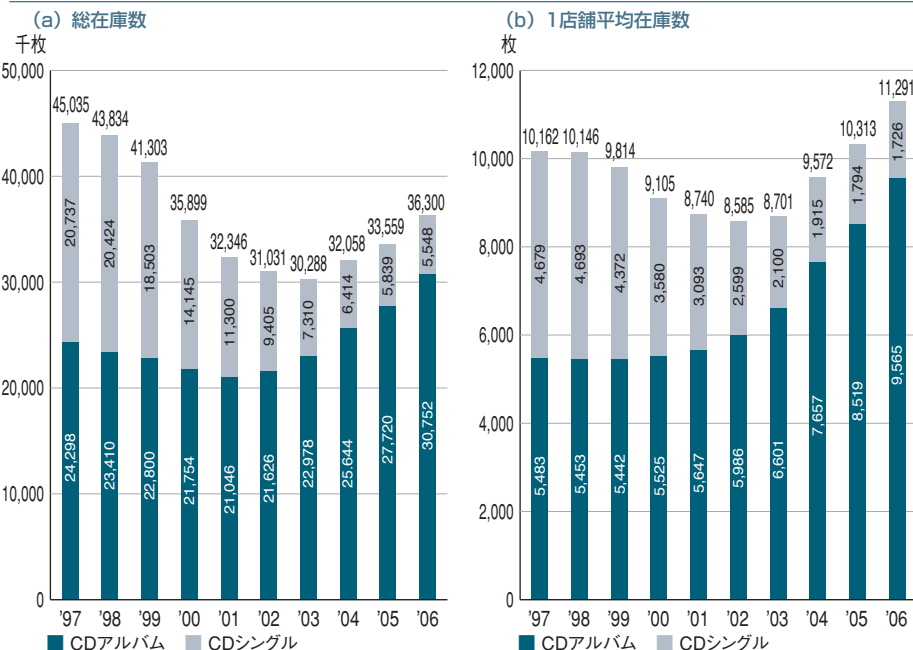
先述の通り、ここ数年の傾向である店舗の大型化は今年も続いています。(2006年の特徴1)

兼業の状況(複数回答による集計)は昨年とほぼ同じ状況となっています。内訳を見ると、中古CD販売97.9%(前年96.8%)、中古CD買取店31.2%(前年31.5%)、書籍販売52.0%(前年51.4%)、ゲームソフト販売48.4%(前年50.2%)、となっており(ビデオ・DVDについては表-1)。また、コミックを含む書籍レンタルの兼業店は272店(全体の

■ 図-1：店舗面積(1店舗平均)



■ 図-2：CD在庫状況





8.5%)です。

一方CDレンタル専門店は9店(全体の0.3%)、また、AVレンタル専門店(CDとビデオ・DVDのレンタルのみ)642店(全体の20.0%)と専門店についても昨年より大きな変化は見られません。

### ● CDレンタル店の在庫

レンタル用CDの総在庫数は97年をピークに減少傾向にありましたが、2004年より増加に転じ、今年もシングル・アルバムを合わせて36,300千枚と前年比8.2%増になっています。内訳を見ると、シングルは5,548千枚で5.0%減となっていますが、アルバムは30,752千枚と前年比10.9%増です。総在庫数はピーク時の97年対比で総在庫19.4%減、うちシングルは73.2%減、アルバムは26.6%増となっています。(図-2(a))

また、1店舗当たりの平均在庫数で見ると、シングルは1,726枚と前年比3.8%減ですが、アルバムは9,565枚と12.3%増となり、シングル・アルバムの合計在庫数は11,291枚で9.5%増となっています。(図-2(b))

なお、CDの在庫規模による店舗数分布を見ると、小型店(4千枚未満)は前年比1.4ポイント減の5.2%、

中型店(在庫数4千枚～1万枚未満)は6.7ポイント減の42.3%、大型店(1万枚～1万5千枚)は2.2ポイント増の31.5%、超大型店(1万5千枚以上)は5.9ポイント増の21.0%となり、在庫1万枚以上の店舗が半数を超えています。(図-2(c))

ビデオレンタル兼業店のビデオテープの総在庫数は42,133千本、1店当たり平均13,105本です。

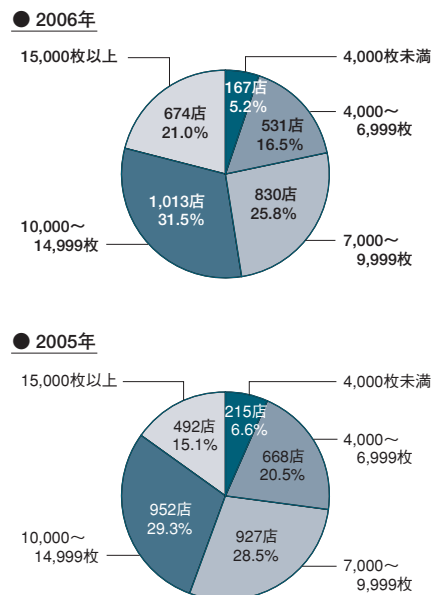
一方、DVDレンタル兼業店のDVD総在庫数は43,200千枚、また1店当たり平均でも13,437枚となっています。(今回からビデオ・DVDともアダルトを除く)

### まとめ

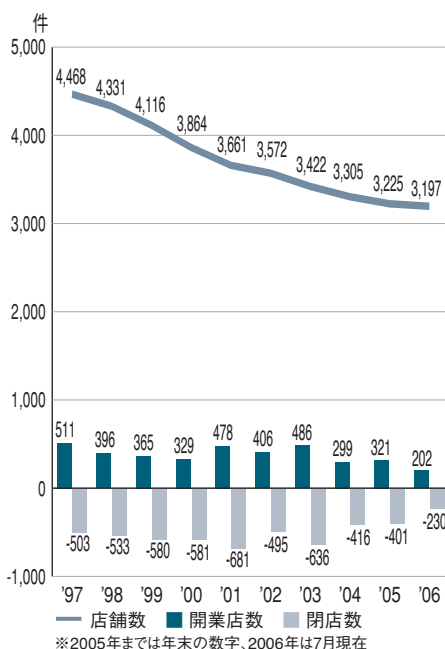
店舗数の減少に反して店舗面積・在庫数が増加しているのは、既存中小店の廃業と大手チェーン店・フランチャイズ店の出店・在庫拡充が進んでいることが要因といえます。

パソコンや携帯電話への音楽配信など、ユーザーの楽しみ方が多様化していますが、CDレンタル業は大型化、寡占化する中で、全体として安定した市場になっているといえます。

(c) CD在庫規模別の店舗数分布状況



■ 図-3 : CDレンタル店舗数と開業・閉店の推移



■ 表-1 : ビデオ・DVD兼業状況と比率

	兼業率		在庫比率
	ビデオテープ	DVD	ビデオ:DVD
2006年	99.1%	99.4%	49:51
2005年	99.4%	99.3%	70:30

# 「第3回東京アジア・ミュージックマーケット」 開催のお知らせ

(財)音楽産業・文化振興財団(PROMIC)主催による「第3回東京アジア・ミュージックマーケット」(TAM)が、10月24、25日の2日間にわたって開催されます。アジア音楽産業の発展と相互の連携の支援を目的に、カンファレンス、ライブショーケースが開催されます。その概要と入場方法をお知らせします。



※「第3回東京アジア・ミュージックマーケット」は、(社)私的録音補償金管理協会の共通目的基金からの助成を受けて実施されます。

- 開催日程: 10月24日(火)、25日(水)
- 会場: 代官山「UNIT」(ライブ)  
「UNICE」(カンファレンス)  
<http://www.unit-tokyo.com>
- 内容:
  - オープニングWelcome Party (「UNICE」B1にて)  
10月24日(火) 20:00~ (予定)
  - カンファレンス(「UNICE」B1にて)  
10月24日(火) 15:00~18:00 (予定) (社)日本レコード協会共催  
10月25日(水) 16:00~18:00 (予定) (社)全国コンサートツアー事業者協会共催  
中国、韓国を中心に、ライセンスイン・ライセンスアウトにおける具体的な成功例、失敗例を検証します。24日はアーティスト活動を軸とし、25日はコンサート展開を軸としながら、実際に関わっている当事者をゲストに招き、リアリティーあるディスカッションを展開します。
  - ライブショーケース(「UNIT」B2にて)  
10月24日(火) 18:00開場 18:30開演  
中国(冷酷仙境、果味Vc)、韓国(YUNA、ORIENTANGO、Jeon Jeduk)、マレーシア(THE STYLUSTIKS)  
10月25日(水) 18:30開場 19:00開演  
モンゴル(大空のメロディー、CHONO)、台湾(Chang Cheng Yue and Free9、MC HotDog)  
各国から日本未契約の魅力溢れるアーティストが集結。地域色を出しつつもクオリティー高いパフォーマンスを繰り広げます。
- 入場方法: 音楽業界関係者の方々は、カンファレンス、ライブとも無料でご入場いただけますが、公式HPからの事前登録制になっております。簡単な手続きで登録完了いたします。なお、一般のお客様は有料にてライブのみご入場いただけます。(前売り¥2,000 当日¥2,500) 皆様のご来場、心よりお待ちしております。
- 公式HP: <http://tamm.jp/>
- お問い合わせ: (財)音楽産業・文化振興財団(PROMIC) TAM事務局  
TEL 03-5775-1720 FAX 03-3403-0423 E-mail: [info@promic.net](mailto:info@promic.net)

～親から子、子から孫へ～  
親子で歌いっごう 日本の歌百選  
募集



文化庁・(社)日本PTA全国協議会では、長い間歌いつがれてきた歌を媒体として、家族が触れ合う機会を増やすとともに貴重な歌の分化を後世に継承し、文化の力で世代間をつなぐことを目的として、「～親から子、子から孫へ～親子で歌いっごう 日本の歌百選」を募集しています。当協会も主旨に賛同し、協賛・後援しています。

募集締切

10月27日(金)

応募要領

日本語の歌詞であればジャンルを問わず、家族で歌うのに適していると思われる歌で、子どもや孫にも歌ってあげたい歌、日本の伝統文化として次世代に残したい歌を募集しています。応募フォームに次の項目をご記入の上、ご応募ください。

- 住所 ●氏名 ●年齢 ●電話番号 ●曲名 ●作詞 ●作曲 ●歌手
- その曲にまつわる親子の思い出やその曲に対する想いなど、その曲を選んだ理由

応募数が多かった曲を中心に、趣旨に沿った曲をエピソードも踏まえて、選考委員会が選考し、「～親から子、子から孫へ～親子で歌いっごう 日本の歌百選」を決定します。結果は、発表会会場(平成19年初旬予定)で発表し、特に選考委員会で評価の高かったエピソードについては、発表会場で歌とともに披露し、表彰します。

選考委員  
(予定)

伊藤京子((社)日本演奏連盟理事長)／梅田昭博((社)日本PTA全国協議会会長)／扇谷勉(NHK解説委員)／河合隼雄(文化庁長官)／たかたかし((社)日本作詞家協会理事長)／高橋秀美(大田区立田園調布中学校長)／坪能由紀子(日本音楽教育学会会長)／坂東文昭(板橋区立常盤台小学校長)／平尾昌晃(作曲家・歌手)／安田祥子(声楽家)／由紀さおり(歌手)／湯山昭((社)日本童謡協会会長)

※50音順、敬称略

応募方法

(1)インターネット

公式ホームページ(<http://www.uta100sen.jp/>)にて所定の応募フォームからご応募ください。

(2)FAX

応募要領の事項をもれなくご記入の上、以下のFAX番号にご応募ください。番号のお間違えがないようご注意ください。  
FAX: 03-5723-8792

(3)官製ハガキ

官製ハガキに応募要領の事項をもれなくご記入の上、下記へお送りください。

宛先: 〒153-0042 東京都目黒区青葉台1-29-6-305

「親子で歌いっごう 日本の歌百選」事務局

- 応募はおひとり様1回とします。
- 応募いただいたエピソードは、主催者が広報誌や文化庁ホームページ等で利用したり、編集上必要な改変を行うことがあります。
- 応募ハガキ等の応募書類は返却いたしません。
- 応募エピソードは、ご本人の承諾の上、氏名等を紹介する場合があります。

お問い合わせ

NTTハローダイヤル TEL: 03-5777-8600(午前7:00～午後11:00まで)

# Topics & Information

## 当協会佐藤会長、DICON2006でデジタル戦略の講演

9月19日、当協会佐藤修会長が韓国文化コンテンツ振興院(KOCCA)の招聘を受け、ソウルのCOEXカンファレンスセンターで開催された「文化コンテンツ国際カンファレンスDICON2006」に出席し「デジタル化に対する日本の音楽産業の対応」について講演を行いました。

このカンファレンスは2001年にスタートし、今年で6回目を迎えるKOCCA主催のイベントです。今年は、「Content business strategy: win the market!」と題し、「コンテンツビジネスで収益を創出する戦略」をテーマに会議が進められました。

佐藤会長は、日本のレコード産業の概要報告の後、日本のインターネットやモバイルの環境、急成長する音楽配信、インターネットやモバイルでの違法利用に対する日本のレコード産業の法的な取り組みや啓発活動について説明しました。

また、韓国と日本のコンテンツ交流が盛んになってきたことにも言及し、KOCCAと映像産業振興機構(VIPO)の業務提携などを通じ両国間の交流とコンテンツビジネスが更に発展することを祈念して、講演を締めくくられました。



講演の様子

## 放送番組のネット利用に係る権利管理事業を開始

当協会は、商業用レコードを用いた放送番組のネットワークにおける二次利用を促進するため、当該利用に係るレコード製作者の権利の一任型管理事業の開始について、著作権等管理事業法の規定に従い、9月8日に文化庁長官に対して使用料規程等の届け出を行い、10月8日付で管理事業を開始いたしました。

関係団体ないし利用者側との協議を経た上で、今回の管理事業開始に至ったものであり、権利処理の簡便化・迅速化がネットワークにおける放送番組の流通促進につながることを期待されます。

なお、使用料規程は当協会ホームページ(<http://www.riaj.or.jp>)でご覧いただけます。

## 大阪日本橋、海賊版販売の露天商27人を一斉摘発



摘発の様子

大阪府警生活安全特別捜査隊と19警察署(浪速署、大淀署、福島署、東署、鶴見署、天王寺署、東成署、阿倍野署、住吉署、西成署、高槻署、吹田署、豊中南署、枚方署、寝屋川署、四条畷署、堺南署、泉南署、黒山署)は9月20日、権利者に無断で複製したコンピュータソフトウェアや洋画などの映像DVDなどを、大阪・浪速区日本橋の電気街(通称・でんでんタウン)で露天販売していたとして、大阪市の無職男性(39歳)ら27人を著作権法違反の疑いで検挙しました。

捜索は、でんでんタウンの露店のほか、近くのコインパーキングに駐車されていた車や、関係者らの自宅など複数の場所で行われ、CD-RやDVD-Rなど、約5,000点が押収されています。

## IFPI アジア地域「法制・使用料徴収団体会議」開催される

9月18日、19日、タイのバンコクにて、IFPIアジア地域「法制・使用料徴収団体会議」が開催されました。同会議には、アジア地域のIFPIナショナルグループ8カ国から法務の責任者が参

加し、当協会からは専務理事の生野と法務部副部長の畑が出席したほか、IFPI本部からも関係部門の責任者・専門家が出席しました。

1日目の法制会議では、「レコード保護期間の延長」や「私的録音と補償金」等の法制問題に関するIFPIの方針説明があり、日本からも関連テーマへの取り組みの状況や法改正の予定等について報告を行いました。

2日目の使用料徴収団体会議では、世界およびアジア地域における二次使用料等の徴収状況が報告され、今後の徴収額増加に向けた目標設定や、各国レベルで取り組むべき課題等について説明と議論が行われました。日本については、レコード演奏権の獲得が課題として挙げられました。また、当協会の「放送番組のネット利用に係る集中管理」について報告したほか、IFPIから、ネット上の新サービスに関する新たな相互協定について説明がありました。

## 不正協、創立20周年記念レセプションを開催



新ポスターのモデルを務めた  
西山茉希さん

9月8日、東京・千代田区のグランドアーク半蔵門で、不正対策商品協議会（ACA）創立20周年記念レセプションが開催されました。

レセプションは記者会見、セミナー、パーティーの3部構成で開催されました。記者会見では角川歴彦ACA代表幹事が挨拶を述べ、続いて後藤健

郎ACA事務局長が活動報告を行いました。海賊版への取り組みや今後の活動についての質疑応答の後、2006年度広報・啓



セミナーの様子

発ポスターの発表が行われ、ポスターのモデルを務めた西山茉希さんが登場しました。

引き続き行われたセミナーは、映画監督の平山秀幸氏と映画パーソナリティーの襟川クロさんが映画製作の裏話などのトークショーを繰り広げた後、古谷洋一警察庁知的財産権保護対策官が加わり、知的財産権侵害事犯の取り締まり状況などを説明しました。

## IFPIハブキャップキャンペーン事前会議に参加

9月7日、ロンドンのIFPI事務局でハブキャップキャンペーンの事前会議が開催され、当協会からは広報部係長の高山が参加しました。ハブキャップキャンペーンとは、2003年にIFPIがスタートさせた国際キャンペーンで、世界のレコード産業が一体となり取り組んでいるP2Pによる音楽の違法利用者に対する法的手段と、著作権啓発活動を広くアピールすることを目的としています。

今回の事前会議では、次回の国際キャンペーンをより効果的なものにするために、各国の法務・広報担当者が集まり進捗状況を報告し、情報交換を行いました。

## 携帯サイト「Respect Our Music モバイル」 会員社サイトへのリンクスタート

当協会と（社）日本音楽著作権協会（JASRAC）が9月に開設した携帯サイト「Respect Our Music モバイル」では、当協会会員レコード会社各社の携帯サイトへのリンクを開始しました。

このサイトは、音楽やレコードのメインユーザー層である若者をターゲットとした著作権啓発のための音楽情報サイトで、著作権・著作権隣接権に関する基本事項や著作権〇×クイズなどを掲載しています。また、今後「Respect Our Music」キャンペーンとの連動企画もスタート予定です。



URL : <http://www.rom-m.jp/>

## 会員社のお知らせ

### ■ 当協会会員代表者の変更

ロードランナー・ジャパン株式会社

[新任] 代表取締役社長 加藤公貞 (9月1日付)

[退任] 代表取締役社長 川原正克 (7月31日付)

## 当協会事務局人事

### ■ 退職 (9月30日付)

情報・技術部担当部長 中村俊也

### ■ 異動 (10月1日付)

広報部 谷口奈穂 (前:総務部)

## ● 2006年9月会議メモ

- 9・6 マーケティング委員会
- 9・8 情報・技術委員会
- 9・11 レンタルレコード委員会  
レコード倫理審査会
- 9・12 法制委員会
- 9・14 広報委員会
- 9・15 私的録音委員会
- 9・19 アジア音楽市場拡大委員会
- 9・22 執行委員会
- 9・28 二次使用料委員会
- 9・29 理事会

# RIAJ Essay

## ■ アメリカの思い出

株式会社BMG JAPAN 取締役 米山規雄

70年代初頭の学生時代、学園闘争の嵐が吹き荒れ、学校が1年間ロックアウトとなってしまいました。

当時は為替レートが360円の固定時代から変動相場制となり、海外渡航もずいぶん安くなり始めた時期でした。アメリカでも場所によっては東京で下宿生活するのと同じコストで生活できると思い、サンセット77やコンバットで育った僕はロックアウト期間中に憧れのアメリカに1年間居住するという無謀な考えを持ちました。とにかく、何が何でもアメリカに住みたいという想いで、ロックアウトの3週間後には渡米、とりあえずロスアンゼルスに住みました。

そこでは英語のできないメキシコ人と一緒にアダルトスクールに通い、英会話を勉強し、暇を見てはバスで旅行していました。格安チケットを手に入れ全米貧乏旅行をしていた時のことです。クリスマス時期でベトナム帰還兵満載のバスに乗り、ニューメキシコあた

りの砂漠地帯を徘徊していました。外はイルミネーションがポツリポツリと輝き、家々の窓からは幸せそうな光が漏れ、その景色を見ながらバスに揺られると、気分はホームシックとノスタルジーでとてもブルーでした。そんな時に、隣席の帰還兵が口ずさんでいたのがCSNYの「アワーハウス」という曲でした。「君が今日買った花瓶に花を活けている側で僕は暖炉に火をともし…」という内容の歌い出しで、その時の気分が重なり感動したのを今でも印象深く覚えています。

CSNYがクロスビー・スティルス・ナッシュ&ヤングだと判明したのは帰国後でした。今でも、リイシューされたCD「デジャヴ」を時々懐かしく聴いています。僕のような青春の思い出を、シニアマーケット世代の一人ひとりが持っているんだなあと考え、レコード業界に携わる人間として嬉しい限りです。

# 「レコードファン感謝祭2006 ～廃盤CDディスカウントセール～」 開催のお知らせ

当協会加盟26社は、今年もインターネットを利用した通信販売による「レコードファン感謝祭2006 ～廃盤CDディスカウントセール」を開催します。

このセールは、音楽・レコードファンの皆様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、会員各社のレコードを特別価格にてご提供させていただくもので、1992年から毎年実施しています。毎年多くの音楽ファンの皆様からご好評を頂いており、おかげさまで今年で15年目を迎えました。その概要をお知らせします。



## ■開催日程

- 第1回：2006年10月27日(金)午後3時～11月10日(金)午後3時  
9月29日(金)から告知サイト開始、10月11日(水)から事前の商品閲覧とユーザー登録ができます。
- 第2回：2007年1月26日(金)午後3時～2月9日(金)午後3時  
第1回目終了後2006年11月10日(金)から告知サイト開始、1月10日(水)から事前の商品閲覧とユーザー登録ができます。

## ■主催

社団法人日本レコード協会加盟メーカー26社

## ■協賛

社団法人日本レコード協会

## ■運営

株式会社ジャパンミュージックデータ

## ■出品

CD (8cm・12cm)、カセットテープ、アナログディスク、LD、DVD、ビデオカセット

## ■販売価格

- (1) 廃盤 (DVD含む)： 70%OFF
- (2) 輸入盤 (単品)： 840円
- (3) 輸入盤 (セット)： 2～4枚組1,680円、5～9枚組3,150円、10枚組以上4,200円
- (4) 時限再販期間経過商品 (DVD含む)： 25%OFF
- (5) 特価LD (単品)： 525円
- (6) 特価LD (セット)： 1,050円

## ■商品のオーダー受付開始

- 第1回：邦楽・輸入盤 2006年10月27日(金)午後3時から  
洋楽 2006年11月2日(木)午後3時から
- 第2回：邦楽・輸入盤 2007年1月26日(金)午後3時から  
洋楽 2007年2月2日(金)午後3時から

## ■ホームページ

URL: <http://fair.jmd.ne.jp> (詳細はホームページをご覧ください。)

## ■お問い合わせ

株式会社ジャパンミュージックデータ Eメール: [fair@jmd.ne.jp](mailto:fair@jmd.ne.jp)



# Monthly Production Report

## 2006年8月度レコード生産実績

8月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)生産実績は、数量で前年同月比94%の2,477万枚・巻、金額で同92%の280億円となりました。このうち、オーディオレコードは、数量で前年同月比95%の2,175万枚・巻、金額で同91%の241億円となりました。また、音楽ビデオは、数量で前年同月比85%の302万枚・巻、金額で同99%の39億円となりました。

### ● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			8月実績						2006年(1月~8月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
シ	8cmCD	邦	420	2	347%	130	1	554%	1,095	1	93%	268	0	140%
		洋	34	0	200%	3	0	52%	95	0	59%	26	0	161%
		計	454	2	329%	132	1	466%	1,190	1	89%	294	0	142%
ン	12cmCD	邦	4,417	20	75%	3,273	14	68%	45,691	24	109%	35,026	16	107%
		洋	65	0	49%	46	0	60%	331	0	75%	236	0	73%
		計	4,482	21	74%	3,319	14	68%	46,022	24	108%	35,262	16	107%
ル	小計	邦	4,837	22	80%	3,402	14	70%	46,786	24	108%	35,293	16	108%
		洋	99	0	66%	49	0	59%	426	0	71%	262	0	78%
		計	4,936	23	80%	3,451	14	70%	47,212	25	108%	35,556	16	107%
12cmCD アルバム	邦	9,581	44	95%	12,475	52	85%	89,215	46	100%	125,462	56	102%	
	洋	6,684	31	111%	7,680	32	118%	51,228	27	105%	57,776	26	97%	
	計	16,265	75	101%	20,155	84	95%	140,443	73	102%	183,238	82	100%	
CD 合計	邦	14,418	66	89%	15,877	66	82%	136,001	71	102%	160,755	72	103%	
	洋	6,783	31	110%	7,728	32	117%	51,654	27	105%	58,039	26	97%	
	計	21,201	97	95%	23,606	98	91%	187,655	97	103%	218,793	98	101%	
アナログ ディスク	邦	6	0	45%	6	0	38%	99	0	71%	116	0	69%	
	洋	23	0	196%	55	0	222%	67	0	146%	120	0	157%	
	計	28	0	117%	61	0	148%	166	0	90%	236	0	96%	
カセット テープ	邦	464	2	91%	381	2	91%	4,522	2	92%	3,691	2	90%	
	洋	1	0	217%	1	0	155%	6	0	32%	3	0	22%	
	計	465	2	91%	382	2	91%	4,528	2	92%	3,695	2	90%	
その他	邦	45	0	773%	34	0	272%	148	0	81%	318	0	125%	
	洋	9	0	77%	19	0	79%	87	0	61%	165	0	59%	
	計	55	0	303%	52	0	146%	235	0	72%	483	0	90%	
合計	邦	14,933	69	90%	16,299	68	82%	140,770	73	102%	164,881	74	103%	
	洋	6,816	31	110%	7,803	32	117%	51,815	27	105%	58,327	26	97%	
	計	21,749	100	95%	24,101	100	91%	192,584	100	103%	223,208	100	101%	

### ● 音楽ビデオ

			8月実績						2006年(1月~8月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	2,597	86	82%	3,221	83	100%	26,429	88	138%	28,284	84	111%	
	洋	394	13	132%	607	16	101%	3,017	10	101%	4,751	14	97%	
	計	2,991	99	86%	3,828	99	100%	29,446	98	133%	33,034	98	109%	
テープ・LDその他		32	1	48%	50	1	57%	459	2	79%	679	2	74%	
合計	邦	2,629	87	81%	3,270	84	99%	26,880	90	136%	28,951	86	110%	
	洋	394	13	132%	607	16	100%	3,025	10	101%	4,763	14	97%	
	計	3,023	100	85%	3,877	100	99%	29,905	100	131%	33,713	100	108%	

### ● 音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

			8月実績						2006年(1月~8月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		21,749	88	95%	24,101	86	91%	192,584	87	103%	223,208	87	101%	
音楽ビデオ		3,023	12	85%	3,877	14	99%	29,905	13	131%	33,713	13	108%	
合計		24,772	100	94%	27,979	100	92%	222,489	100	106%	256,921	100	102%	

### ● ビデオ(含音楽ビデオ)

			8月実績						2006年(1月~8月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		5,850	98	55%	10,068	98	81%	65,639	98	83%	109,186	98	101%	
テープ・LDその他		95	2	39%	172	2	28%	1,202	2	52%	2,324	2	34%	
合計		5,945	100	54%	10,241	100	79%	66,841	100	82%	111,509	100	97%	

### ● オーディオ/ビデオ合計

			8月実績						2006年(1月~8月)累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		21,749	79	95%	24,101	70	91%	192,584	74	103%	223,208	67	101%	
ビデオ		5,945	21	54%	10,241	30	79%	66,841	26	82%	111,509	33	97%	
合計		27,694	100	82%	34,342	100	87%	259,425	100	96%	334,717	100	100%	

備考 1. 上記実績は、会員会社「42社」の集計である。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。



## 2006年上期オーディオディスクレコードの輸出入状況

2006年上期(1~6月)に輸入されたCDは、数量が2,172万枚、金額は94億円と前年より減少しましたが、輸出は数量が144万枚、金額は12億円と、前年を上回りました。

### ●上期(1~6月)オーディオディスクレコードの輸出入実績の推移

西暦	輸 出				輸 入			
	枚数(千枚)		金額(百万円)		枚数(千枚)		金額(百万円)	
	アナログディスク	C D	アナログディスク	C D	アナログディスク	C D	アナログディスク	C D
2002年	32	973	14	1,332	3,901	29,744	2,371	11,815
2003年	17	1,699	13	1,263	3,640	33,731	2,136	13,232
2004年	31	2,309	54	1,280	3,277	32,904	1,903	12,428
2005年	11	908	15	1,068	2,710	24,829	1,532	10,662
2006年	9	1,443	10	1,243	2,310	21,720	1,365	9,416

出典：財務省関税局「日本貿易統計」(通関実績)

### ●上期(1~6月)オーディオディスクレコード国別輸出入実績

数量:千枚 金額:百万円( )内は対前年同期比

国 名		輸 出			輸 入		
		アナログディスク	C D	計	アナログディスク	C D	計
アメリカ	数量	1 (43)	280 (94)	281 (93)	1,083 (75)	3,868 (82)	4,951 (80)
	金額	2 (60)	376 (109)	378 (108)	632 (81)	3,227 (85)	3,859 (85)
イギリス	数量	2 (129)	9 (48)	12 (54)	568 (84)	2,473 (92)	3,041 (90)
	金額	4 (133)	16 (63)	20 (70)	413 (88)	1,809 (88)	2,222 (88)
ドイツ	数量	0 —	90 (247)	90 (247)	254 (141)	2,887 (142)	3,140 (142)
	金額	0 —	59 (159)	59 (159)	142 (115)	1,904 (131)	2,046 (130)
オランダ	数量	0 (3)	64 (286)	64 (250)	42 (122)	628 (90)	671 (91)
	金額	0 (3)	60 (157)	60 (135)	30 (116)	243 (68)	272 (72)
フランス	数量	0 0	36 (140)	36 (135)	79 (150)	413 (90)	493 (96)
	金額	0 0	55 (127)	55 (125)	50 (127)	320 (100)	370 (103)
イタリア	数量	1 (984)	3 (168)	4 (205)	46 (118)	142 (86)	189 (92)
	金額	1 (498)	4 (167)	5 (195)	34 (117)	116 (104)	151 (107)
オーストリア	数量	0 0	16 (26)	16 (26)	1 (53)	100 (63)	101 (62)
	金額	0 0	2 (52)	2 (52)	1 (52)	85 (69)	86 (69)
韓国	数量	0 —	35 (95)	35 (95)	17 —	1,337 (68)	1,353 (68)
	金額	0 —	58 (121)	58 (121)	5 —	206 (43)	212 (44)
台湾	数量	0 —	169 (173)	170 (174)	0 —	4,939 (100)	4,939 (100)
	金額	0 —	120 (127)	120 (128)	0 —	176 (86)	176 (86)
香港	数量	4 (797)	660 (311)	664 (313)	1 —	2,915 (83)	2,916 (83)
	金額	3 (543)	319 (135)	322 (136)	2 —	534 (65)	536 (65)
シンガポール	数量	0 —	11 (59)	11 (59)	0 —	722 (40)	722 (40)
	金額	0 —	37 (50)	37 (50)	0 —	59 (62)	59 (62)
中国	数量	0 —	3 (23)	3 (23)	0 —	505 (88)	505 (88)
	金額	0 —	6 (59)	6 (59)	0 —	119 (102)	119 (102)
マレーシア	数量	0 —	6 (572)	6 (572)	0 —	2 (2)	2 (2)
	金額	0 —	8 (269)	8 (269)	0 —	3 (6)	3 (6)
タイ	数量	0 —	3 (439)	3 (439)	1 —	87 (42)	88 (43)
	金額	0 —	24 (415)	24 (415)	1 —	36 (37)	37 (38)
チェコ	数量	0 —	0 (99)	0 (99)	59 (43)	53 (51)	112 (46)
	金額	0 —	1 (100)	1 (100)	19 (57)	18 (71)	36 (63)
カナダ	数量	0 —	4 (30)	4 (30)	5 (169)	90 (48)	95 (50)
	金額	0 —	2 (29)	2 (29)	2 (122)	73 (44)	76 (45)
ブラジル	数量	0 —	0 —	0 —	0 —	89 (78)	89 (78)
	金額	0 —	0 —	0 —	0 —	87 (92)	87 (92)
オーストラリア	数量	0 —	10 (127)	10 (114)	0 —	85 (107)	85 (107)
	金額	0 —	14 (130)	14 (126)	0 —	72 (128)	72 (128)
その他	数量	0 0	43 (104)	43 (103)	154 (111)	385 (120)	539 (117)
	金額	0 0	81 (105)	81 (104)	34 (131)	328 (125)	362 (125)
合計	数量	9 (83)	1,443 (159)	1,452 (158)	2,310 (85)	21,720 (87)	24,030 (87)
	金額	10 (69)	1,243 (116)	1,254 (116)	1,365 (89)	9,416 (88)	10,781 (88)

(注) 1. 輸出入実績は、委託加工品(OEM)を含む。  
2. 数値は、四捨五入により内訳と合計が一致しない場合がある。

出典：財務省関税局「日本貿易統計」(通関実績)

# プラスチック型ミュージックギフトカード「TANOSICA(たのシカ)」発売

～ジャパン・ミュージック・ギフトカードが提案する新しいギフトのカタチ～

(株)ジャパン・ミュージック・ギフトカード(JMG)から、従来の紙幣型、PET型ミュージックギフトカードに加え、新しいギフトの形として、業界初のプラスチック型ミュージックギフトカード「TANOSICA(たのシカ)」が発売されます(年内発売予定)。

プラスチック型ギフトカードは、すでにアメリカではポピュラーなギフトカードで、ブティック、デパート、スーパーなどで幅広く販売されています。日本ではスターバックス、BEAMS、西友などがすでに導入、販売をしています。加盟店にも、これまでのミュージックギフトカードの課題であった、商品券としてのオペレーションコストの軽減など様々なメリットのある新商品です。



TANOSICA加盟店マーク

## TANOSICAの特徴

**好きな金額(1,000円以上  
30,000円以内)をチャージ(入金)  
して、1円単位で繰り返し利用が可能**

これまでのミュージックギフトカードとは違い利用者のお手元にカードが残ります。

**CAFISを使ってバリュー(金額)を  
送受信**

クレジットカードのネットワークであるCAFISを使うことにより、INFOX型のカード端末があれば回線をつなぐだけで利用可能です。TANOSICAだけの専用の端末は必要ありません。

**バリュー残高はカードではなく  
JMGサーバーにて管理**

カード裏面に記載されている16桁のカード番号と4桁のPIN番号で管理しています。そのため購入にあたり個人情報の取得の必要はありません。またバリュー残高の照会は加盟店、JMGホームページなどで確認が可能です。

**有効期限は、最終ご利用日から3年**

チャージ、利用、残高照会のどれかがあればさらに3年の期間が自動的に延長されます。

**WEBの決済にも利用可能**

WEBでの決済手段としても利用できます。



青(ディープオーシャンブルー)



赤(ボルドーレッド)

# Gold Album +... 認定

2006年8月度

2006年発売の新譜では、2ミリオン1作品、トリプルプラチナ1作品、ダブルプラチナ3作品が認定されました。

## 邦楽

### アルバム

#### ● 2ミリオン

BEST～second session～ 倅田来未 2006.03.08 AVT

#### ● トリプル・プラチナ

CYCLE HIT 1991-1997 スピッツ 2006.03.25 UM

#### ● ダブル・プラチナ

A LONG VACATION 大滝詠一 1991.03.21 SR

Every Single Day-Complete BONNIE PINK(1995-2006)- BONNIE PINK 2006.07.26 WJ

#### ● プラチナ

彼女 aiko 2006.08.23 PC

フィーバーとフューチャー GYM 2006.08.30 JE

湘南乃風～Riders High～ 湘南乃風 2006.08.30 TF

我流旋風 MEGARYU 2006.07.12 AVT

#### ● ゴールド

Crispy Park Every Little Thing 2006.08.09 AVT

A Peacetime MCU MCU 2005.05.11 BMG

UN ROCK STAR ORANGE RANGE 2006.08.30 SR

DIAMOND WAVE 倉木麻衣 2006.08.02 GZ

Speciality 玉置成実 2006.07.12 SR

WILD PEACE 東京スカパラダイスオーケストラ 2006.06.07 AVT

The Best of Shogo Hamada vol.1 浜田省吾 2006.08.09 SE

The Best of Shogo Hamada vol.2 浜田省吾 2006.08.09 SE

Very best II V6 2006.08.02 AVT

ザ・ベニーケー・ショウ ～on the floor編～ BENNIE K 2006.08.02 FL

SONG FOR TALES OF THE ABYSS MOTOO FUJIWARA 2006.03.22 TF

ASIAN BLOW リュ・シウォン 2006.05.10 TJC

青春歌年鑑80年代総集編 VARIOUS 2004.11.03 MH

### シングル

#### ● プラチナ

決意の朝に Aqua Timez 2006.07.05 ES

アオゾラベダル 嵐 2006.08.02 JA

夏模様 KinKi Kids 2006.07.26 JE

ANSWER GLAY feat.KYOSUKE HIMURO 2006.08.02 TO

DIRTY OLD MAN ～さらば夏よ～ サザンオールスターズ 2006.08.09 V

Deep in your heart/+MILLION but-LOVE 堂本光一 2006.07.12 JE

#### ● ゴールド

Colors of the Heart UVERworld 2006.05.17 SR

SHAMROCK UVERworld 2006.08.02 SR

ユメクイ 大塚 愛 2006.08.02 AVT

タイヨウのうた Kaoru Amane 2006.08.30 SR

ルパン・ザ・ファイヤー SEAMO 2006.07.26 BMG

ガラナ スキマスイッチ 2006.08.16 BMG

Ho! サマー タッキー&翼 2006.08.09 AVT

宙船(そらふね)/Do! Do! Do! TOKIO 2006.08.23 UM

惑星タイマー 福耳 2006.07.12 BMG

KEY OF HEART/DOTCH BoA 2006.08.09 AVT

いつまでも響くこのメロディ/マジカルスピーカー mihimaru GT 2006.08.09 UM

Hava Rava WaT 2006.08.02 UM

## 洋楽

### アルバム

#### ● ダブル・プラチナ

ダニエル・パウター ダニエル・パウター 2006.03.08 WJ

Beautiful Songs ～ココロデ キク ウタ～ VARIOUS 2006.05.24 WJ

#### ● プラチナ

グレイテスト・ヒッツ THE OFFSPRING 2005.06.29 SI

ザ・トリニティー ショーン・ボール 2005.09.28 WJ

#### ● ゴールド

インターナショナル アクセント 2006.06.28 TO

バック・トゥ・ベーシック クリスティーナ・アギレラ 2006.08.09 BMG

ビューティフル・アウェイクニング ステイシー・オリコ 2006.08.14 TO

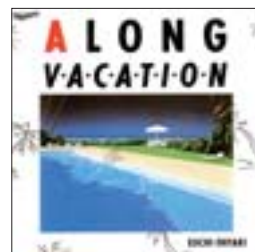
※AI：ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ/AVT：エイベックス・エンタテインメント/BG：ビーグラムレコーズ/BM：バーミリオンレコード/BMG：BMG JAPAN/C：コロムビアミュージックエンタテインメント/CR：日本クラウン/DF：デフスターレコーズ/DRM：ドリーミュージック/EP：アップフロントワークス(ゼンマイレベル)/ES：EPICレコードジャパン/FK：ファイブズエンタテインメント/FL：フォーライフミュージックエンタテインメント/GN：ジェネオン エンタテインメント/GZ：ギザ/HSE：Hostess Entertainment Unlimited/HY：東屋慶名建設/JA：ジェイ・ストーム/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JK：ユナイテッド・アジアエンタテインメント/K：キングレコード/KS：キューンレコード/MC：ミュージック・コミュニケーションズ/MH：ソニー・ミュージックダイレクト/ON：ビーヴィジョン/PAR：プライエイド・レコーズ/PC：ポニーキャニオン/PK：ピッコロタウン/PZ：ピザ・オブ・デス・レコーズ/QQ：バームビーチ/RR：ロードランナー・ジャパン/SE：エスエムイーレコーズ/SI：ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル/SM：ミュージックレイン/SN：SENHA & CO./SR：ソニー・ミュージックレコーズ/SV：アニプレックス/TE：テイチクエンタテインメント/TF：トイズファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UM：ユニバーサルミュージック/V：ビクターエンタテインメント/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XL：アンリミテッドグループ/YR：アール・アンド・シー



BEST～second session～/倅田来未



CYCLE HIT 1991-1997/スピッツ



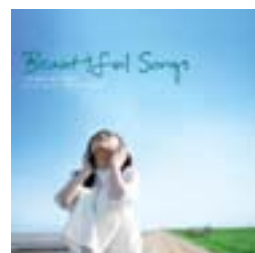
A LONG VACATION/大滝詠一



Every Single Day-Complete BONNIE PINK(1995-2006)-/BONNIE PINK



ダニエル・パウター/ダニエル・パウター



Beautiful Songs ～ココロデ キク ウタ～/VARIOUS

※ダブル・プラチナ(50万枚)以上の認定を受けた作品のジャケット写真を紹介します。

■■■■■ 協会からのお知らせ ■■■■■

9ページでもお知らせしましたが、今年も10月27日からインターネットを利用した「レコードファン感謝祭 ～廃盤CDディスカウントセール～」が開催されます。告知サイト(<http://fair.jmd.ne.jp>)にて事前の商品閲覧とユーザー登録が可能となっております。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

THE RECORD No.563 2006年10月号  
社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 佐藤 修  
編集人 田辺 攻  
発行日 2006年10月10日  
発行 社団法人 日本レコード協会  
〒107-0061 東京都港区北青山2-12-16 北青山吉川ビル11F  
TEL. 03-6406-0510(代) FAX. 03-6406-0520(代)  
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

早いもので今年度も下期に突入しました。おかげ様で上期も我が業界の様々なテーマについて多くのメディアにとりあげて頂きました。今期の特徴は具体的な新ビジネスや今後の取り組みに関する話題が多かった事でしょうか。下期にはRIAJの主要事業が集中します。心機一転、今後とも皆様のご協力とご支援、よろしくお願い申し上げます。

(S)